

## 京都府立医科大学大学院保健看護学研究科ディプロマポリシー（学位授与方針）

修士課程では、大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者は、1年以上）在籍して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することを学位授与の要件とする。

課程修了にあたっては、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、保健医療等の分野において、学際的展開を図りうる保健看護学の研究者及び広域的な指導力を発揮できる高度な専門職業人として、以下の見識と能力を有していることを目標とする。

- 1 豊かな人間性を備え、生命の尊厳を守る高い倫理観を修得している。
- 2 保健看護学分野における専門的な知識と技術を身につけている。
- 3 自らの研究成果を国内外に発信できる基礎的能力を身につけている。